

本紙100号記念

ミニ・サッカーに1,300余人

色鮮やかに大熱戦

「来年も！」の声上る



本紙100号の発刊を記念して9月15日磯上グラウンドにおいてミニ・サッカー大会が行われた。

ミニ・サッカー大会は市協会としては初の試みであったが、当日は秋晴れにも恵まれて、132チーム、1,300余人が参加し、色とりどりのユニホームで熱戦を展開した。

この大会には神戸市立の児童福祉施設から17チーム、身体障害者施設から4チームを招待した。今年は国際障害者年でもあり、サッカーを通して汗を流せたことは、大変有意義であった。

外国ではちょっとした広場や空地でミニ・サッカーを楽しむ姿をよく見かけるが、今回の企画で、神戸の街でもそのような光景があ

ちこちで見られるようになれば幸いである。神戸のサッカー読者の皆さん、力を合わせて神戸のサッカーを向上させ、普及に努めましょう。(成 績) 社会人の部=1位神戸市役所、2位ホワイトソックス、中学生の部=1位本庄中A、2位魚崎中B、少年1部=1位蓮池A、2位多井畑B、少年2部=1位多井畑E、2位ひよどり台D、少年3部=1位高倉台G、2位多井畑H、少女の部=1位多井畑女子A、2位ひよどり台女子A、障害施設の部=1位陽気会、2位あけぼの学園

クラブチームに新大会! 神戸FCジュニア・C優勝

第1回兵庫県クラブ・ジュニア選手権大会は7チームが参加して8月30日から開始され9月15日、磯上球技場で行われた決勝では、神戸FC・cが5-1で神戸FC・bを降して初優勝した。

試合は7チームが二つのグループに分かれ一次リーグを行い、同順位同士による順位決定戦を行った。Aブロックは神戸FC・aと神戸FC・cが引き分けたが、得失点差でcが上位。3位は稲美、4位は常光寺だった。Bブロックでは神戸FC・bが全勝で1位。尼崎に勝った銀河が2位となった。

決勝は神戸FC同士のc対bの対決となったが先制点を上げたcが波にのり5-1で快勝。3位以下は神戸FC・a、銀河、尼崎FC、稲美、常光寺の順だった。

昭和56年度兵庫県協会に第3種(中学生年齢)登録しているチームは140チームあり、その内中学校体育連盟に所属していないクラブチームは5チームある。これらクラブチームの代表者が集り、実情を話し合ったところ、子供達の意欲を伸ばすためにも是非試合の機会を増やしてほしいという声が強かった。そこで県協会理事会に諮ったところ「県下の普及のためにも中学生年齢のクラブチームの競技会を開催することは非常に意義あること」と快諾を得て、ここにクラブ・ジュニア選手権大会という新しい息吹を誕生させるにいたった。

大会は指導者にも選手にも好評で、選手の生き生きとした顔がとて印象的だった。来年も7月から9月頃に開催する予定で、県下の協会未登録のクラブチームは登録してこの大会に是非参加しましょう。各地からいろんな

チームが多数参加することを期待しています。なお、この大会に関するお問い合わせは、〒651 神戸市中央区八幡通2-1-10 三木記念神戸市立スポーツ会館内 兵庫サッカー協会 ☎(078)232-0753・4647

- 参加チームの横顔 (1)代表者 (2)連絡先
1. 川西銀河少年団 (1)山崎恭弘 (2)川西市 篤台2-24-14 ☎0727-93-3563
S52年創立、中3〜中1まで16人、年間試合数が4〜5とは思えぬ足技を披露した。
2. 尼崎常光寺ジュニアサッカー少年団 (1)西口忠良 (2)尼崎市常光寺西町2-1 ☎06-488-1865
S56年創立、中1主体で17人、練習は土、日、常光寺少年団を基盤とし父兄の応援も熱心。
3. 尼崎FCジュニア (1)前田政也 (2)尼崎市立花町2-17-19 ☎06-427-5938
S56年創立、中1主体に16人、常光寺同様少年団の堅い組織をもつ。素質ある少年も多く練習をつめば将来が楽しみ。
4. 稲美少年団 (1)矢崎 隆 (2)加古川市神野町福留111の12 ☎07949-2-3401
S56年創立、稲美中学の生徒で構成1、2年生13人、みんなサッカーが大好きな少年達。試合会場まで遠いのによく参加してくれました。父兄の応援も熱心だった。
5. 神戸FCジュニア (1)清水 崇(2)神戸市灘区上野通6-3-12 ☎078-861-3100
法人格をもつクラブで幼稚園から60代のベテランまで各年代のチームをもつ。中学部には68人が在籍、今回は3チームが出場した。(黒田和生)

ミニ・サッカーを見て 神戸市協会副会長 西 邑 昌 一

月刊「神戸のサッカー」100号を記念した初のミニ・サッカー大会は関係各方面の御支援を得て、また天候にも恵まれて小学男女生徒から社会人までの幅広いサッカー愛好者が参加し、盛況の内に終了致しましたことは誠に喜ばしいことと存じます。

さて、試合は本番の広いグラウンドでのゲームと違って限られた小さなスペースでのゲームの事とて違ってが分らず、ただ蹴って走ってという単純な試合運びを進めていたチームが多かったように見受けられました。しかし、低学年の男女チームの中には効果的なパスをつないでいこうとする努力、それを支えるサポートの動き、それとは別に密集を日頃の練習で得たドリブルとフェイントを組み合わせて最短のコースでぬいて行く個人技などを散見しました。

かつてクラマー・コーチが提唱したボールを怖がらない、ボールに慣れるというところから始まったボールリフティングが今や全国をふうびしたのと同様に、ドリブルで密集をぬいて行けるボール扱いを身に付けることが本番のサッカーに通じる技術の一過程として是非必要であると思います。ミニ・サッカーはこれらの修得に適した練習であり、今後ミニ・サッカー大会のますますの隆盛を期待いたします。

都市協会役員親善試合

さる9月13日都市協会で活躍されている役員皆さんが中央球技場に集まり親善大会が開かれました。この大会は普段のお礼と他都市協会との交流を行い兵庫サッカーのつながりをより密にしようというものです。東洋一のグラウンドで行われるサッカーは一段と技術が上手になったような錯覚で、年齢を忘れられていました。高砂理事長初め各会長理事長など多数参加されましたが、少ない時間のため十分な余裕がなく残念でした。来年はみんなが一堂に集まり話し合えるよう考慮されますことと試合については年齢別か、委員会別などの企画を願えば益々よいものになると感じます。(蔵 力夫)

- 親善試合の結果は次の通りです。
○淡路協会 3-1 兵庫協会
○県下45才以上 3-4 塩原女子高
○東播協会 1-0 尼崎協会
○西宮協会 4-1 神戸協会
○西播、東播混成 5-2 神戸、西宮混成
尚45才以上チームに参加された皆さんは次の通りです。
(神戸) 加藤、二宮、坂口、小崎、(尼崎) 川野、(淡路) 香山、小川、中尾、(西宮) 寺坂、立花、井村、(兵庫) 高砂、西林、浅堀

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。
〒657 神戸市中央区八幡通2-1-10 三木記念神戸市立スポーツ会館内 神戸市サッカー協会 078-232-0753
なお、数人分まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。



神戸のサッカー

全国高校選手権大会

決勝はTV放映も

昭和56年度兵庫県高等学校選手権大会兼第60回全国高等学校選手権大会兵庫県予選は、県下7支部の予選を勝ち抜いた20チームと全国高校総体県予選ベスト4の計24チームが出場し、10月31日から、11月14日まで12日間にわたって神戸中央球技場及び県下各高等学校を会場に行われる。優勝校は高校日本一をかけた、東京を中心に正月に行われる全国高校選手権大会に出場するが、技術、戦術、体力、マナーなどすべての面で兵庫県代表の名に恥じないチームが勝ち残ることが期待される。



県大会の組み合わせ抽選会は10月6日、神戸市立スポーツ会館会議室で出場する24チームの代表者が出席して行われた。一次トーナメント、二次リーグの試合形式は昨年改められた通りだが、今年からはさらに二次リーグの上位2チームずつの4チームで準決勝と決勝を行うように改められた。日程、組み合わせは別表の通りで、決勝は11月14日13時神戸中央球技場で行われ、例年通りこの試合はサンTVで実況放映される。二次リーグ進出有望校はAグループでは全国総体兵庫代表の御影をはじめ御影工、伊丹北、伊丹西あたり、Bグループは混戦になりそうだが、一次トーナメントでの西宮東対三原の勝者、六甲対小野、関学対神戸の勝者、総体三位の飾磨が進出しそう。今回はAグループに強豪が集った感じで、二次リーグでの激突が見ものであり、決勝戦はAグループ同士になる可能性もある。

5校決まる...神戸市予選結果

- ◇一次リーグ
【Aグループ】①神戸②長田③星陵④須磨 ⑤兵庫⑥兵庫商
【Bグループ】①北須磨②灘③赤塚山④舞子 ⑤神戸北⑥葦合
【Cグループ】①鈴蘭台西②市神港③伊川谷 ④神戸甲北⑤須磨東⑥私神港

晴れ舞台へ燃える24校



55年度 兵庫県予選決勝 御影工 対 北須磨戦より

総体1位の御影は今夏シンガポールで行われたライオンシティーカップ大会の日本代表主将、和田が中心で2年生が主力のチームだが総体出場の自信が大きい。昨年の代表で過去4年間で3回出場の御影工は総体の失敗を繰り返すまいと必勝を期しており、八木、森野、永島のセンターラインが強く実力的には最有力チームであろう。これを追う伊丹北は新人戦から御影と1勝1引分(PK負)で総体の雪辱を果たすべく燃えている。Bグループから決勝トーナメント出場が有望視されるのは総体2位の西宮東、同3位の飾磨、冬の大会は毎年上位進出する関学、一

次トーナメントで打倒西宮東をねらう三原である。西宮東は2年1年に有望選手が多く夏以後の成長いかんでは久しぶりの正月大会出場も夢でない。今大会出場の24チームの中には2年生主体に切替えるなどして、総体当時にくらべ実力の低下したチームもあり、3年生主体で今大会に照準を合わせたチームとの競り合いが見ものだ。ただ今年の兵庫県には2年生の有望選手が多く彼らの夏以後の成長いかんでは上位校の顔ぶれが大きく変動する可能性もある。決勝進出の第一候補は御影工、対抗は伊丹北、御影、西宮東、三原のいずれかになりそうである。

昭和56年度 兵庫県高等学校選手権大会 兼 全国高等学校選手権大会兵庫県予選 中央大会組み合わせ

Table showing tournament brackets for the 1st and 2nd rounds of the championship. It lists teams like 御影工, 伊丹北, 西宮東, etc., and their opponents in various rounds.

◇2次リーグ

- Aグループ(1次トーナメント勝者イ〜ニ)
Bグループ(1次トーナメント勝者ホ〜チ)
(日程) 11月3、7日六甲、11月8日北須磨
◇決勝トーナメント(神戸中央)
Aグループ1位
Bグループ2位
Aグループ2位
Bグループ1位

- 有宏スポーツ
中央区御影本町4丁目11-9 ☎078(821)8449
阪神御影駅南側西へ30m
灘スポーツ
灘区倉石通5丁目1-8 ☎078(861)4671
市バス水道筋6丁目上る100m 東側
塩谷スポーツ
兵庫区大開通7丁目5 ☎078(576)0870
バンドウ化学南
MEN'S SHOP MAC
三宮センター街店 ☎078(391)0895
プレザージュ、トーアロード店 ☎078(391)0896
神戸・新開店 ☎078(575)7688
ワールドスポーツ
東灘区深江北町4丁目7-3 ☎078(453)2186
阪神深江駅北側信号西

- オウビ
中央区琴緒町4-4-5 ☎078(242)3667
国鉄三宮駅北側神戸理髪専門学校斜め前(田上ビル1階)
スメラ
湊川店 湊川プラザ2階 ☎078(511)2234
鈴蘭台店 ダイエー西側 ☎078(592)0470
加茂トアロード店
中央区三宮町3-8-8 ☎078(392)0234
国鉄元町駅南側東へ100m
マヤスポーツハウス
灘区森後町1丁目8-8 ☎078(841)8811
国鉄六甲道駅北 兵庫信用金庫六甲支店山側
ヤノ運動用品
本店 中央区三宮町3-8-1 ☎078(391)1121
ファイブ店 中央区三宮町2-7-8 ☎078(331)4578
六甲、長田、白川台、名谷、西明石、高砂、姫路、岡山

第5回 ライオン・シティー・カップ 全日本J・ユース準決勝で敗れる

和田、溝畑 国際大会を 初経験

神戸から久々に日本を代表する選手が出た。和田昌裕と溝畑哲朗である。彼らはシンガポールで行われた第5回ライオン・シティー・カップに出場した全日本ジュニア・ユース(16歳以下)代表に選ばれ、和田は主将としてチームをよくまとめ、MFで好プレーを見せた。溝畑はストッパーとして全試合フル出場し、アジア各国のエースをマークした。

大会に参加して

和田 昌裕
静岡での大会、検見川の合宿を終え、8月28日午前10時15分、シンガポールに向けて成田を出発した。

シンガポールとの時差は1時間半でたいした影響はなかった。気温は平均32度ぐらゐで日本の真夏とあまり変わらないが、昼間は日本以上に暑く感じた。町の様子はホテルの付近は出店などがたくさんあり、異様なにおいが漂ってあまり良い感じはしなかった。でも海岸沿いは芝生の広場が広がっていて、子供たちがはしゃぎまわっていた。

それから、一番心配していた食事はいやいやながらもなんとか毎日食べれた。試合は全部ナイターで行われ、日をおって報告したいと思う。

8月30日
午後6時30分、開会式がナショナルスタジアムで行われた。参加国はシンガポールA、B、パレン、サウジアラビア、インドネシア、ブルネイ、マレーシア、タイ、中国、韓国そして日本の10か国11チームだった。これをA、B2グループに分け、リーグ戦を行い上位2チームずつが準決勝に進出する方式になっていた。

8月31日
午後8時30分、対パレン(前回優勝)
押されながらもGKの好守、BKの身体をばったプレーで最少失点に抑さえ、終了1分前にPKで同点においついた。ゲームメーカーとして出たが、後半途中で交代。

9月1日
午後8時30分、対マレーシア
前半30分に先制点を入れるまでは五分五分

の試合だったが点を入れてから日本ペースで後半途中自分で交代した金子(帝京)のハットトリックなどの活躍で5-0と完勝した。

9月4日
午後7時、対ブルネイ

押し気味の試合だったが、相手にあわせていたために点がなかなか入らず、バック陣にも軽いプレーが目立った。先制点をとってから動きがよくなり、広瀬(帝京)のハットトリックなどでこれまで完勝。

9月5日
午後7時、対シンガポールA

地元だけあって観客もすごかった。共に無敗でどうしてもこの試合には負けられなかった。立ち上がりから全員すばらしい動きでシンガポールを圧倒し、あっさり前半4点を取って試合を決定づけた。後半1点は取られたものの4試合戦ってきて最高のできであった。

9月7日
午後7時、対中国

この試合に勝てばグループ1位、引き分ければ2位で準決勝に進出できる。しかし負ければ一次リーグ敗退となるだけに、絶対勝ってグループ1位で準決勝進出を果たそうと全員一丸となって試合に臨んだ。

前半は動きがよく、GKの好守にたすけ



【上】韓国戦を前に監督の話を聞く溝畑の眼は輝いていた。右から4人目。

【下】静岡国際大会、対青丘高で活躍の和田。

写真提供 イレブン



日本は結局一次リーグA組で1位となり、B組2位の韓国(タイと同率で抽選)と準決勝を戦ったが、この頃より連戦の疲れが出て動きがぶくぶくなり、0-2で敗れ、3位決定戦でタイに敗れて4位となった。

- ◇1次リーグ・Aグループ
▷第1戦 日本1-1パレン
▷第2戦 日本5-0マレーシア
▷第3戦 日本5-0ブルネイ
▷第4戦 日本4-1シンガポール
▷第5戦 日本2-0中国
▷準決勝 日本0-2韓国
▷3位決定戦 日本1-3タイ

られ0-0。後半に入って中国の疲れが目立ち、2点をもぎ取り準決勝進出を果たした。

9月9日、準決勝
午後7時30分、対韓国

前半から韓国ペースで、2点リードされて後半に入った。後半も走り負けて最後まで日本らしい攻撃ができずに終わってしまった。

9月12日、三位決定戦
午後7時、対タイ

ショート・パスをどんどんつないでいくタイに対してただふりまわされているという感じ。不運な点もあったが、前半2点リードされ、後半に入って1点返したが、そのあと再び失点。スピード、テクニックとも相手を上回ることができず、結局4位に終わってしまった。自分としては、結果はどうであれ、この遠征で得たことはたいへん良い勉強になった。特にキャプテンをやった積極性ということを強く感じさせられた。そして、今後サッカーをやっていく上でこの遠征はプラスになっていこう。

神戸市総合体育大会高校リーグ

1部、御影、御影工が優勝

市内高校生のレベル・アップを考慮して昨秋から始められた神戸市総合体育大会高校サッカーリーグは9月13日から行われ、1部では、Aグループで御影が、Bグループでは御影工がそれぞれ優勝した。

順位は次の通りで、下記入れ替え戦が決まった。

- ▷1部Aグループ ①御影②六甲③灘④皇陵
▷1部Bグループ ①御影工②神戸FC③滝川④北須磨
▷2部Aグループ ①東灘②神戸高専③村野工④兵庫工
▷2部Bグループ ①神戸②赤塚山③須磨④葦合
▷3部Aグループ ①甲北②夢野台③育英④兵庫商
▷3部Bグループ ①八代②市神港③私神港
▷3部Cグループ ①舞子②神戸工③神戸西④鈴蘭台
▷3部Dグループ ①長田②兵庫③須磨東④伊川谷

- 〈入替戦〉
1部〇灘 一神戸高 〇滝川一赤塚山
〇皇陵一東灘 〇北須磨一神戸
2部〇須磨一八代 〇葦合一長田
〇村野工一甲北・舞子の敗者
〇兵庫工一甲北・舞子の勝者

日本で初国際女子サッカー大会 “華麗に激しくプレー”

ポートピア
'81記念

全日本選抜 イングランドに善戦

日本初の国際女子サッカー大会は9月6日、神戸中央球場の緑のじゅうたんカクテル光線という最高の舞台で行われ、われわれサッカーファンはその華麗で激しいレディータチの戦いに驚嘆した。

第1試合は79年ヨーロッパ女子選手権の決勝カード、イタリア対デンマークで、立ち上がりから一進一退の好ゲームが展開された。得点はデンマークが先行したが、後半イタリアのエース、ピニョットのシュートで同点に追いつき1-1で引き分けた。また、第2試合は全日本がヨーロッパ3位のイングランドと戦い、前半を0点で押さえる健闘を見せたが、後半は疲れが出て4点を奪われ、歴史の差をまざまざと見せつけられた。

清水、麿嶋、加治(神戸FCレディーズ)ら出場

これは夢ではなろうか。現にヨーロッパ強豪チームが日本で試合をし、しかも日本チームが戦ったのです。女子サッカーが始まって4、5年。日本協会に公認されて2年。登録約90チーム、競技人口は登録外選手を含めて2,500人から3,000人と思われ、活動地域も片寄っているなど歩み始めたばかりの日本女子サッカーが種々の面で大きな開きがある世界のトップレベルと大観衆の前で試合ができたことは、「女子サッカー発展のために」と大会の開催を決断、実行下さったサッカー協会の方々や、「女子サッカー普及、宣伝」に御協力頂いた協賛会社、マスコミの皆様のご尽力の賜物と厚く感謝しております。

さて、試合内容はすべての面で劣勢であり完敗でした。これも「歴史の差」と片付ければそれまでですが、私は日本チームの善戦と思っております。といえますのは、昨年まで国内の女子サッカーは8人制で、ボールは4号、試合時間も25分ハーフで、今春より11人制を取り入れたばかりで、今回の5号ボール、40分ハーフはかなり厳しい条件でした。その上全日本チームを編成してから合同練習をする時間的な余裕がなく、ぶっつけ本番に近い条件で戦わざるをえなかったわけですから、それにもかかわらず選手たちはよく持ちこたえたもので強者に立ち向う精神には心から拍手を送りたいと思います。

また、第一試合のデンマーク対イタリア戦は男子サッカーにも劣らない正確で意図ある好プレーを随所に見せてくれ「女子でもあの程度までやれるようになるのだ」という具体的な目標ができました。この大きな開きを埋めるべく努力いたす所存です。皆様方の御支援、御協力をお願いいたします。



国際女子サッカー大会に出場して

神戸FCレディーズ 麿嶋 伸子
サッカーをやり始めて3年、暇つぶしのつもりが、ボールから離れられなくなり「お嫁に行かないよ!」の忠告も無視して、とうとう国際試合に出場しました。サッカーに関してはまったく無知で、ただみんなとボールを蹴ってれば楽しい私でした。それが芝のグラウンドで観客に見守られ、初めての40分ハーフと慣れない5号球、とても緊張しました。平均年齢16歳のとても若いチームで、ただ年の功からキャプテン・マークを付けて出場したのですが、日本代表といっても2・3日の練習だけでチームの雰囲気は作れるものでなし、個人技に頼るしかありませんでした。しかし、イングランドはそんな甘いものではありません。どんなパターンで攻めるのかとか相手はどんなチームかを考える前に、どんどん攻められ、パスをつなぐよりも、とにかくボールを取るのに必死でした。相手は大きいし、恐いし、それでもボールだけを見て向かって行くしかありませんでした。体格もパワーもスピードもあるイングランドに、ただがむしゃらに食い付くしかなかった自分はとてもショックを受けました。もう少し落ち着いてチームを立直せたら、もっといいパターンが作れたと思います。

日本ですべて思っていた女子サッカーも世界への目標ができました。もつともつとサッカーを知り、体格の差など感じさせないコンピプレー、頭脳プレーができればいい試合ができると思います。

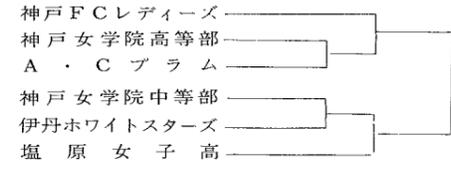
私はこんなすばらしい経験ができてとても幸せです。イングランドに負けたくやしくも何年後かに晴らすためにも、世界のレベルに一步でも二歩でも近づきたいと思つてます。

(5種委員長 蔵 力夫)

兵庫県女子選手権スタート...第1回は6チームで

兵庫県下の女子サッカー・チャンピオンを決める第1回大会は11月中旬に神戸市を中心に行われる。第5種登録8チーム中下記の組み合わせ通り、チームの都合で不参加の2チームを除き6チームが参加する。この大会は今年から毎年続けて行われるので、第1回大会優勝にどのチームが名を残すか興味もたれる。予想としてはやはり全日本選手3名と関西代表選手を多く擁する神戸FCレディーズが本命であろう。対抗は別ブロック1回戦不戦勝で若い選手と若い指導者が乗っている塩原女子高と予想される。また、ママさんチームの伊丹ホワイトスターズ対神戸女学院中等

部、ACプラム対女学院高等部の試合も好試合が予想される。
尚ルールは日本協会制定通りで、11人制で正規のグラウンドで行うが、ボールは4号球。
【第1回兵庫県女子選手権大会組み合わせ】



ママさんもサッカーしよう

56年度兵庫協会第5種(女子)への登録チームは8チームであるが、61年度には50チームに増やすべく5ヶ年計画を立てている。そのためには、まず競技会を整備して、登録したチームがサッカーを楽しめる環境を作らねばならない。そこで本年は、第1回兵庫女子選手権大会を10月に予定しているが、来年度からは春に県下のママさんサッカー大会も開催する予定である。ママさんサッカーのモットーは安全と健康作り。秋には関西地域の大会へと拡大したい。また、これは私の期待が大きすぎるかもしれないが、ママさん自身が

サッカーに親しむ一方、小学生女子チームの指導にも参加してほしいと願っている。そして、その小学生女子サッカーを中学生の女子サッカーに結びつけるねばり強い努力がこれからは必要だろう。普及と強化は常に考えねばならないが、女子サッカー人口の増加に従い、競技会は男子と同じように年齢別に整備せねばならず、これが実現すれば同レベルの中で激しいプレーを要求できるだろう。そうして、その中で抜きん出てきた有望選手については、男子の強化策と同様のトレセン方式を取り入れ、アジア、ヨーロッパに負けぬチーム作りを考えていきたいものだ。

(5種委員長 蔵 力夫)

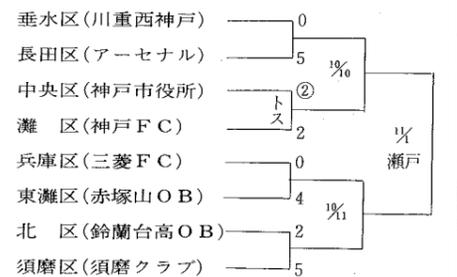
神戸市役所 二連覇なるか

—神戸市総合体育大会—

第三十回神戸市総合体育大会サッカーの部は各区予選を勝ち抜いた代表8チームによって10月4日から始まり11月1日に決勝戦が行われる。

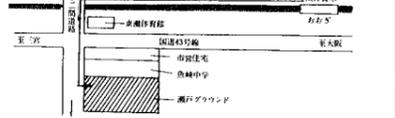
優勝候補としては前回優勝の中央区代表神戸市役所が今年も1部リーグ戦で全勝を続け

【神戸市総合体育大会組み合わせ】



神戸市立瀬戸グラウンド案内

魚崎中学南側の旧川重魚崎グラウンドは、9月よりその管理が神戸市に移され、一般市民に開放され、名前も瀬戸グラウンドと変わった。



国民体育大会少年の部

兵庫は緒戦で埼玉と対戦

第36回国民体育大会少年の部は、10月13日より18日まで滋賀県水口町で行われる。これに出場する兵庫県少年選抜は近年にない技術水準を持ち1回戦で埼玉と戦うが、大いに期待されている。

大会で特に活躍が期待できる選手はMFで八木、和田、DFで森野、上谷、FWで永嶋らである。

八木は一年生当時から国体出場経験を持つ唯一の選手で、テクニックは抜群。和田は今夏シンガポールで行われたライオン・シティー・カップに出場したジュニア・ユース代表の主将でシャープな動きとスルーパスが特徴。森野はスピードとパワーがありスイーパーをやる。上谷は2年生ながらハード・タックルとジャンプ力が特徴。CF永嶋は長身を利してのヘディングと左右とも使えるシュート力が魅力で兵庫の勝利ポイントとなるだろう。

今年のメンバーは3年生8名、2年生7名1年生1名の16名で、3年生は経験豊かで精神力のある選手を選んでおり、2年生も将来性のある選手ばかりである。チームのまとまりも非常によく調子の波にのればかなりの力を発揮するだろう。

第1戦の埼玉戦は相手にもユース級の好選手をそろえており強敵であるが、何としてもこの一戦に勝ち上位進出を果たしたい。全国的に見てトップは何と云っても清水東を中心にした静岡、次に埼玉、東京あたり。今年は1、2回戦で強チームが激突する好カードが多く波乱の連続する大会となろう。監督一北四郎



第36回 国民体育大会少年の部組み合わせ

